

概要

畜産研究課は、家畜の育種改良や繁殖・肥育・育成等生産技術、環境保全及び飼料生産利用技術の他、バイオテクノロジーをはじめとする畜産先端技術やICTを取り入れた様々な試験研究を推進し、研究会や情報提供により経営技術の普及を図り、新鮮で美味しい牛乳や「阿波牛」「阿波とん豚」「阿波尾鶏」など徳島の畜産物の生産を支援します。

肉牛・酪農担当

- 阿波牛の飼養管理技術等
- 高能力乳牛群の飼養管理技術

養豚担当

- 阿波とん豚等生産技術等

養鶏担当

- 阿波尾鶏等生産技術等

飼料担当

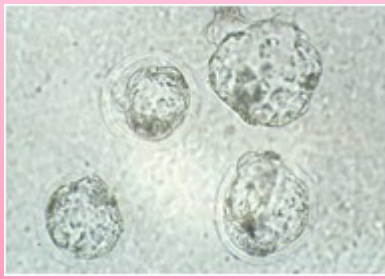
- 自給飼料増産、糞尿処理技術等

主な研究課題

- 受精卵の採卵、移植、凍結保存等のバイオテクノロジー技術の開発
- 乳牛の飼養管理技術や阿波牛増産のための繁殖管理技術及び哺育・育成技術に関する試験研究
- DNAマーカー選抜技術を応用した種畜の改良に関する研究
- 種雄牛造成、ICT活用によるグローバル化対応
- 肉用鶏の生産性向上技術や生産物の高品質化技術
- 自給飼料の生産性及び品質向上の技術研究
- 畜産経営における環境改善及び技術指導



種雄牛の造成



受精卵に係る技術開発



特産鶏「阿波尾鶏」



阿波とん豚



新たに開発したボールグラブ

問合せ先 徳島県立農林水産総合技術支援センター畜産研究課

電話 088-694-2023